

かけはしがわ



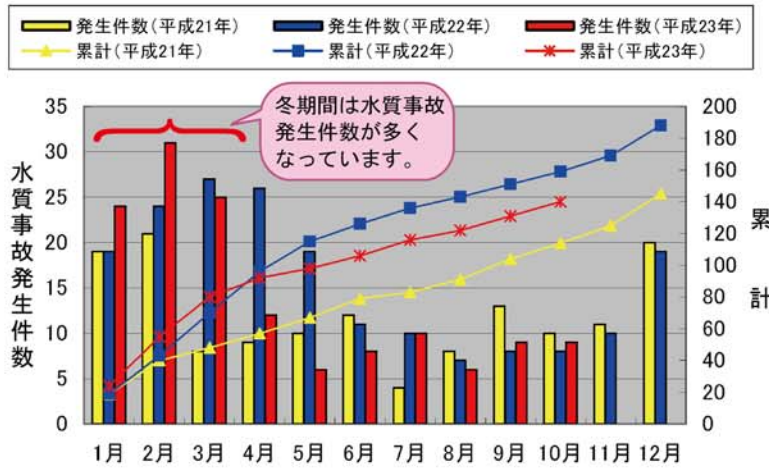
発行 国土交通省金沢河川国道事務所

油類の取り扱いには十分にご注意下さい。

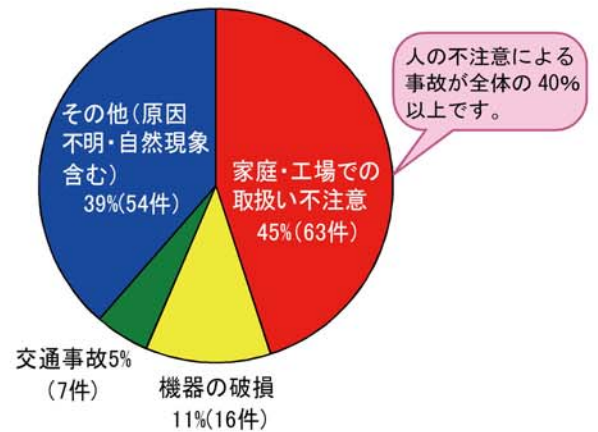
～冬期は油類の河川への流出事故が多発する時期です！～

冬期間は暖房器具の灯油など、家庭で油類を使用する機会が増えてきていますが、これに伴い、油類が河川に流出する危険も増えてきます。油類の流出事故は多くの場合は不注意によるものが多く、皆さんも油類の取り扱いには一層ご注意ください。河川に油類が流れていることを発見しましたら、ただちに最寄りの消防署・市役所・県土木事務所・国土交通省小松出張所へ連絡をお願いします。

◆月別の水質事故件数（平成21年1月～平成23年10月）



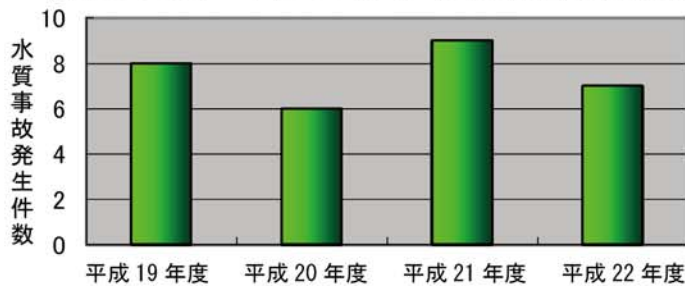
◆水質事故の発生原因（平成23年1月～10月）



※このグラフデータは北陸地方整備局調べによる。

◆手取川・梯川における水質事故件数

(平成19年度～平成22年度) (金沢河川国道事務所調べ)



水質事故とは？

家庭や工場などでの人為的な誤操作や機械の故障・廃棄物の不法投棄などにより、河川・湖沼・海域等に、油や化学薬品等の汚染物質が流出し、魚の大量死・異臭・油浮きが発生することです。

水質事故が発生すると、河川等の水質や生態系に大きな影響を与えるほか、水道の断水や農水産物への影響など、人々の生活に重大な被害を与えることがあります。

一水質事故対応訓練一

10月28日(金)、工場や宅地から梯川に流れ出した油の被害拡散防止が迅速に行えるように、国・県・市町・消防の職員約30名が集まり梯川の前川排水機場内(小松市小島町)において、水質事故対応訓練を行いました。初めに油の回収方法や油の種類と特徴等について講習会を行いました。その後、前川排水機場放流口で、オイルフェンス等を設置する訓練を実施しました。



オイルフェンスとは？

油類などが、河川、湖沼、海などの水面上に流れ出した場合に、オイルフェンスを設置して油類が広がるのを防止します。

■改修工事の紹介

平成23年12月9日現在では下記の7件の工事を施工しています。ご迷惑をおかけするかと思いますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

	工事名	工期	請負業者
①	梯川市道橋梁上部工事	平成23年3月5日～平成23年12月20日予定	株式会社 日本ピーエス
②	梯川天神耐震対策工事	平成23年7月5日～平成24年3月22日予定	株式会社 丸西組
③	梯川天神低水護岸工事	平成23年7月21日～平成24年3月25日予定	あおみ建設株式会社
④	梯川天神耐震対策その2工事	平成23年7月27日～平成24年3月30日予定	株式会社 江口組
⑤	梯川川辺町樋管改築工事	平成23年8月12日～平成24年3月30日予定	中島建設株式会社
⑥	梯川川辺低水護岸その2工事	平成23年9月6日～平成24年3月5日予定	株式会社 吉光組
⑦	梯川茶屋低水護岸外工事	平成23年9月28日～平成24年3月20日予定	株式会社 江口組



○梯川市道橋梁下部工事 **10月31日完成**

○梯川市道橋梁上部工事 **12月20日完成**

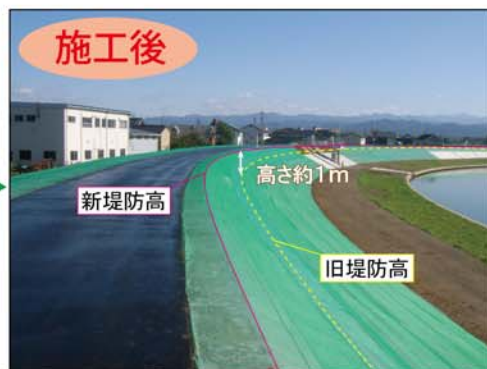
周辺にお住まいの皆様のご理解とご協力のおかげで、平成23年3月から行っていました梯川市道橋梁下部工事が10月31日に完成し、橋梁上部工事は平成23年12月20日に完成しました。周辺にお住まいの皆様にご感謝を申し上げます。



※ 上部工とは？ 橋台・橋脚の上に設けられた橋げた部分のことで、自動車等の荷重を直接支えます。
下部工とは？ 橋げたからの荷重を地盤へ伝達するための橋台・橋脚などをいいます。

○梯川平面築堤護岸工事 **11月25日完成**

周辺にお住まいの皆様のご理解とご協力のおかげで、どうば川樋管を含む平面町の堤防（延長約400m）が完成しました。以前に比べると堤防が約1m高くなり、洪水に対し以前よりも安全になりました。周辺にお住まいの皆様にご感謝を申し上げます。



■ 出張！ 出前講座

11月11日（金）に第一小学校5年生が、11月18日（金）に稚松小学校5年生が、総合学習のため梯川手づくり学習館に来ました。はじめに前川排水機場を見学して排水機場の役割などを学びました。その後、梯川の環境、災害、歴史等について各テーマ毎に班分けし、各テーマについて金沢河川国道事務所・小松出張所職員へインタビューして学習しました。梯川手づくり学習館は平日9時～16時まで開館しています。梯川の環境や歴史等について学習できますので、興味がある方は是非一度お越しになって下さい。



小学生のインタビュー（第一小学校）



前川排水機場の見学（稚松小学校）

■ 梯川におけるプレジャーボート対策

梯川では安宅漁港から城南橋上流までの両岸に計156隻（平成22年調査）の無許可係留船が存在しています。

これらは洪水時には流水の妨げになったり、流出して河川管理施設や橋梁の橋脚、その添架物（ガスパイプ、電気ケーブル等）を損傷させるなど治水上の問題や利水上の問題（他の舟運の使用障害）、環境上の問題（景観、騒音等）があり、様々な面で支障やトラブルを引き起こす要因となります。

しかし、当地域にはプレジャーボートを係留できるマリナ施設が無いので、河川への係留が続けられている現状です。

こうした状況から行政機関、漁業者、係留者等が漁港周辺等も含めた地先での係留・保管場所の検討を図りつつ、河川の適正な利用を図る目的で「梯川水面利用調整会議準備会」を立ち上げました。この準備会は第1回目を8月30日、第2回目を11月28日に開催しており、当面は係留施設等について調査を進めることとしております。



梯川における係留状況



第1回会議（8月30日）の様子

他の河川での被害状況（H7.7.11）



梯川河川愛護モニター活動紹介

河川愛護モニターの石田さんと細川さんに、梯川について感じたことを報告して頂きました。ほんの一部ですがご紹介します。

■ 9月の活動報告

河川敷ゴミ処理作業
9月1日(木)
午前11時45分～
九竜橋川排水機場～小松出張所
左岸2.3k～1.0k地点
堤防草刈り状況
9月18日(日)午前7時
園町小松共同艇庫前～石田橋下
流梯川協議会主催ゴミ拾いに参加



平成23年度
梯川河川愛護モニター
いしだ ひろゆき
石田 広行さん

■ 報告内容に対する意見、感想等

9月1日(木)

草刈り跡は頭髮の白髪のようにナイロン袋、空き缶が特に目立ったが、作業業者の後片付け中もあり、嫌みたらしく思われるのも嫌なので回収はしませんでした。後日に状況を見て掃除したいと思います。ほぼ毎日1回以上は石田橋を渡って走行しますが、河川を眺め季節の移ろいを感じ、そして毎年同様の事が繰り返されて情緒的に感じています。堤防の草の生え方、暑い日も、雨風吹こうが文句も言わずにあの元気で生き様を見習いたいと思います。日々気にかけていた部分もおおむね景観は保たれているとして、当分の間、散乱する堆積物がない事を祈っています。

9月18日(日)

雨天で1日順延され天候回復から生徒を含め多くの方の参加がありました。大川町地内左岸で階段工が新たに施工中で利便性からうれしく感じました。

■ 9月の活動報告

雨天順延となり9月18日(日)晴れ 午前7時0分～7時45分、梯川協議会による第16回ごみ拾いが行われました。午前7時丁度に石川舗道社屋前で開会の挨拶が堀社長によりありました。参加者は、大体能美町、千代町、一針町、漆町の人たち50～60人が参加して見えました。

ゴミ袋の赤と青の二種類をもらい、私たち千代の人々は能美大橋より上流右岸を担当しました。橋の付近にゴミが集中していました。天気が良く鍋谷川分岐点まで効率よく早く終わりました。ゴミは石川舗道にもっていきました。

■ 報告内容に対する意見、感想等

知人が、川べりの木が最近大きくなり洪水で大木が引っかかり心配なため、水際の刈り残しを刈って欲しいと言っていました。機会があれば刈り残しの事を広報したほうが良いかと思いました。

【コメント】

水際の刈り残しについて、補足説明させていただきます。堤防除草の主な目的のひとつとして、堤防の損傷箇所を早期に発見・補修し堤防機能を維持することがあります。堤外地(川側)は一定幅しか刈っていませんが、その部分は「堤脚部」と呼び、堤防にとって重要な部分であるため行っています。川べりの木については、堤防の高さより高くなり対岸の堤防が見えなくなって河川巡視の阻害になる場合や、洪水流を著しく阻害するものについて伐採を行います。いずれにおいても、予算に限りがあるため、優先度(危険度)の高い箇所から順次、必要最低限の範囲で除草及び伐採しています。貴重なご意見ありがとうございました。



平成23年度
梯川河川愛護モニター
ほそかわ まさかず
細川 政和さん

梯川手づくり学習館情報

第5回野鳥観察会 (平成24年2月19日(日)開催)

～梯川にはどんな鳥がいるのかな?～

梯川手づくり学習館で野鳥観察会を平成24年2月19日(日)に行います。

後日、詳細な行程を記した案内チラシで紹介致しますので、興味のある方は是非ともご参加下さい。

昨年の参加者アンケート結果によると、色々な鳥(カワウやマガモ等)を観察できて楽しかったという意見が多かったです。

第4回野鳥観察会



鳥の専門家による説明



野外での野鳥観察の様子



カルガモの群れ



野鳥観察コーナー(手づくり学習館3階)

双眼鏡を使って梯川にいる鳥を観察できるよ!

手づくり学習館3階には野鳥観察コーナーがありますので、野鳥観察をしたい方は学習館へお越し下さい。

お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800(代表)

小松出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧になれます。



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所